

謹んで地震・津波による災害のお見舞いを申し上げます。

このたびの震災で被災された皆さまに、心よりお見舞い申し上げます。被災地の一日も早い復旧をお祈り申し上げます。



発行 船橋市野球協会少年学童部



高瀬グラウンドの液状化の状況(3月13日撮影)

高瀬グラウンド液状化

総合開会式は中止

三月十一日午後二時四十六分、東北太平洋沖を震源地とするM9の巨大地震が発生し、東北・関東に甚大な被害を起しました。震災後十日を過ぎた今現在でも、未だ多くの方の行方が分からないという大変な状況ですが、千葉県内でも多くの被害が発生し、旭では

津波による人的災害も発生しました。東京湾岸地区でも液状化が起り、浦安市では水道等のライプラインに大きな被害を受けていると報道されました。船橋でも、あまり取り上げられていませんが、湾岸に近い地域では液状化が発生し、高瀬グラウンドが被害を受けました。グラウンド内は、いたるところで液状化が起り

地下からの砂の噴出が見られました。A B面側の被害が大きく、駐車場入口が崩壊し、中へ入れない状況でした。

このような状況から、高瀬グラウンドは当分の間は使用出来ないと思われる。四月から開催予定の春季大会にも影響が出ますが、詳細については今後理事会等で詰めてお知らせいたします。なお、今回の大震災をうけ、三月二十七日に開催予定の春季市民大会総合開会式は中止となりました。

二十三年度総会

二十三年三月十三日、青少年会館において、平成二十三年度の学童部総会が開催されました。地震直後のこともあり、総会に先立つ春季市民大会の抽選会には選手同行を遠慮してもらい、緊張ただよう中始まりました。

高瀬運動広場の状況報告(別掲)のあと、西部支部の上原さん(西船ウィングス)を議長に、宮部さん(丸山ベアーズ)、丸山さん(藤上ディア)と、詳細が決まり次第、各チームに協力を依頼するとして散会しました。

派遣試合に関する変更等について
・大会参加費について
市の補助金減額に伴い、今まで学童部で負担してきた以下の大会の参加費について、出場チームの負担とする。日報杯、ろうきん旗、全日本大会千葉県予選、関東学童、ロッテ旗、友遊ボール、日ハム杯
・東武鉄道杯派遣基準の改正
本大会の開催日程が日ハム杯と重なるため、春季大会Bリーグの優勝チームの代わりに、準々決勝戦で優勝チームに敗退したチームを派遣する。準優勝チーム、第三位チーム(2チーム)に加えた4チームを派遣する。

東葛大会の派遣基準は別掲

学童部ではこのたびの大震災の被災地に義援金を送ることを計画しています。詳細が決まり次第各チームの協力をお願いします。

派遣試合に関する変更等について その2

- ・東葛大会派遣基準(新設)について
今まで、大会ごとに各支部に振っていたものを、23年度春季大会を船橋市で開催するのを機に基準を新設する。
- 春季大会
春季大会Aリーグベスト8のうち、準々決勝戦で、優勝、準優勝チームに敗退した2チーム
- 秋季大会
夏季大会のベスト8チームのうち、準々決勝戦で、優勝、準優勝チームに敗退した2チーム



ドコモ野球教室

恒例となった、ドコモ野球教室が三月六日、昨年とは打って変わった晴天の下、元西武ライオンズの石毛宏典氏を特別講師に迎え若松公園球場で開催されました。

開会式の後、ドコモ野球部の選手、コーチと一緒にランニング、ストレッチを行い、野手、バッテリに分かれ、守備、打撃の指導を受けました。

実技指導終了後、エキシビジョンとして石毛特別講師と選手のバッテリー対決があり、山口優実さん(さざんかポニーズ)は石毛さんの球を見事にはじき返しヒットを

打ちました。

閉会式では、参加選手を代表して西習志野グリーンファイターの高知尾航也君がお礼の言葉を述べ、参加賞を受け取り、野球教室は終了しました。



右指導にあたる石毛講師
上お礼の言葉、高知尾君



東京キッズベースボールアカデミー

今年で二回目となる、東京キッズベースボールアカデミー(東京中日新聞後援)が二月十三日、若松公園球場で行われました。

このアカデミーは低学

年を対象とし、大人と一緒に指導を受けるというものです。

今回も元中日で活躍した田野倉選手をはじめ元プロ野球OB四名が講師を務めてくれました。



訃報

平成二十三年二月二十四日、肥後良太さんが急逝されました。

肥後さんは、三山パワーズの代表として、チームを指導、平成十八年度からは東部支部長、二十年度からは学童部常任理事として活躍されてきました。

ここに謹んでお悔やみ申し上げます。

第34回春季市民野球大会少年学童の部 (春季大会)Aリーグ	優勝 準優勝 第3位 第3位	夏見台アタックス 田喜野井ファイターズ 三山パワーズ ツインドルフィンズ	南部支部 東部支部 東部支部 東部支部
第34回春季市民野球大会少年学童の部 (春季大会)Bリーグ	優勝 準優勝 第3位 第3位	西船ウィングス 習志野サンデーズ 法典コンドル みゆきファルコンズ	西部支部 東部支部 西部支部 東部支部
第35回船橋市少年学童野球選手権大会 (夏季大会)	優勝 準優勝 第3位 第3位	田喜野井ファイターズ 夏見台アタックス 習志野台ワンパクズ 法典コンドル	東部支部 南部支部 東部支部 西部支部
第35回秋季市民野球大会少年学童の部 (秋季大会)	優勝 準優勝 第3位 第3位	さざんかボニーズ 三山パワーズ 西習志野グリーンファイターズ 前原エイトマン	北部支部 東部支部 東部支部 東部支部
第33回船橋市少年学童野球新人大会 (新人大会)	優勝 準優勝 第3位 第3位	習志野台ワンパクズ 西船ウィングス 習志野サンデーズ 夏見パワーズ	東部支部 西部支部 東部支部 南部支部
第18回船橋市少年学童野球低学年大会 (低学年大会)	優勝 準優勝 第3位 第3位	三山スワローズ さざんかボニーズ 宮本ベース ツインドルフィンズ	東部支部 北部支部 南部支部 東部支部
支部対抗戦	優勝 準優勝 第3位 第4位	西部支部 東部支部 北部支部 南部支部	西部支部 東部支部 東部支部 東部支部

平成二十二年
学童部主催大会
及び派遣大会等の結果

平成二十二年度の学童部主催大会及び派遣大会等の結果は別表のとおりです。

今年度は、学童部主催各大会で全て違うチーム

が優勝しており、昨年とは違う状況になっています。

県大会では、全日本学童千葉大会で夏見台アタックスが優勝、日報杯

では、田喜野井ファイターズが準優勝、ツインドルフィンズもベスト8に入賞し、ろうきん旗大会でも田喜野井ファイターズが三位入賞、最後の地域対抗六年生選抜大会では船橋選抜が準優勝を飾り、船橋勢の強さを実感する一年でした。

また、五市親善大会で

派遣大会			
連盟主催	千葉県少年野球大会 (千葉日報杯)	春季Aリーグベスト4 (アタックスが全日本出場のため、大穴ペガサスが繰り上げ)	田喜野井ファイターズ 三山パワーズ ツインドルフィンズ 大穴ペガサス 準優勝 ベスト8
	千葉県少年野球選手権大会 (ろうきん旗)	夏季大会ベスト4	田喜野井ファイターズ 夏見台アタックス 習志野台ワンパクズ 法典コンドル 第3位 3回戦 2回戦 2回戦
	千葉県少年野球低学年大会 (ロッテ旗)	低学年上位2チーム	三山スワローズ さざんかボニーズ 2回戦
	地域対抗六年生選抜大会		船橋選抜チーム 準優勝
協会主催	全日本学童千葉県大会	春季A優勝	夏見台アタックス 優勝
	関東学童千葉県大会	春季A準優勝	田喜野井ファイターズ
	全日本学童軟式野球大会	県大会優勝	夏見台アタックス 3回戦
	関東学童秋季千葉県大会	春季Bリーグ優勝	西船ウィングス 2回戦
その他	東部鉄道杯 野田線沿線大会	春季Bリーグベスト4	西船ウィングス 習志野サンデーズ 法典コンドル みゆきファルコンズ 第3位 3回戦 2回戦 準優勝
	五市親善	支部持ち回り	南部支部選抜 西部支部選抜 準優勝
	準派遣大会		
	東葛大会(春)	学童部(支部)推薦	田喜野井ファイターズ
東葛大会(秋)	学童部(支部)推薦	二和タイガース	

は、西部支部選抜選抜チームが昨年の北部支部に続き準優勝しました。船橋市は平成十八年の南部支部選抜が準優勝して以来、十九年東部支部、二十年南部支部の二連覇を含め、五年連続決勝進出を果たしています。

